

新・こどもと健康

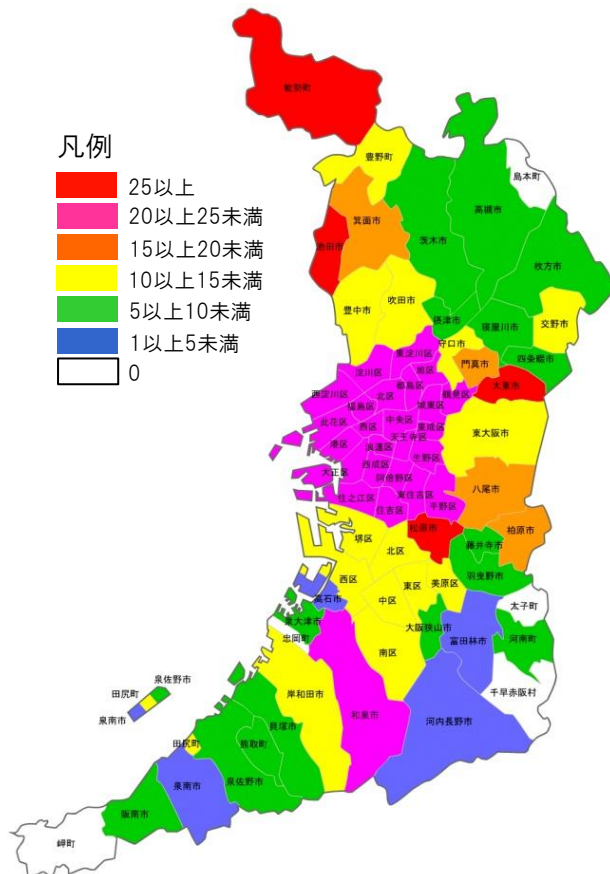
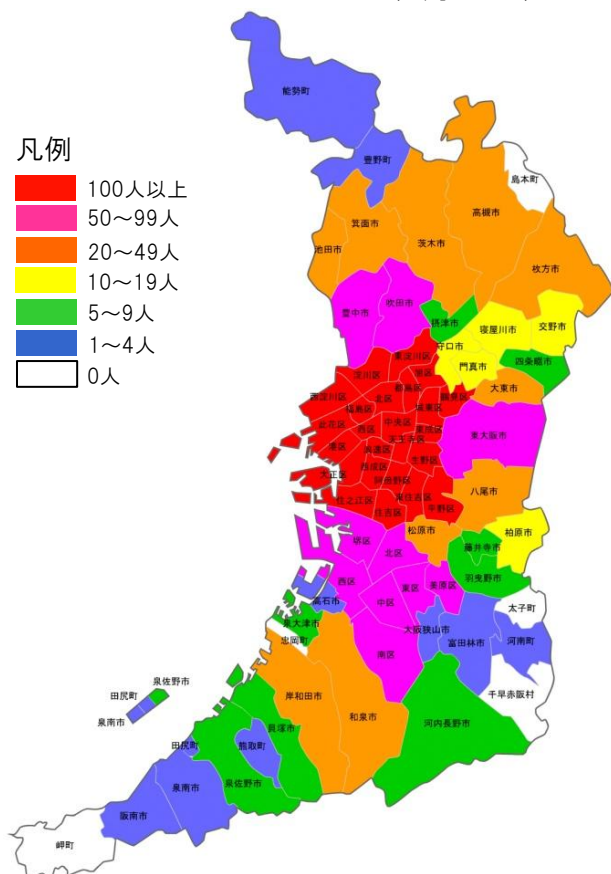
No.40

2020.5.1

大阪府発表の新型コロナウイルス感染症陽性者のデータから

大阪府市町村別の陽性者数の分布図
(4月29日)

大阪府市町村別、人口10万人当り
の分布図 (4月29日)



大阪市	681	箕面市	27	貝塚市	7	高石市	2
堺市	87	岸和田市	25	泉大津市	6	豊能町	2
東大阪市	63	高槻市	23	摂津市	6	泉南市	1
豊中市	57	茨木市	23	河内長野市	5	田尻町	1
吹田市	56	門真市	19	藤井寺市	5	河南町	1
松原市	48	守口市	18	四条畷市	5	島本町	0
大東市	44	寝屋川市	15	大阪狭山市	4	志岡町	0
八尾市	43	交野市	11	熊取町	4	岬町	0
和泉市	39	柏原市	11	阪南市	3	太子町	0
枚方市	35	羽曳野市	9	能勢町	3	千早赤阪村	0
池田市	29	泉佐野市	8	富田林市	3		

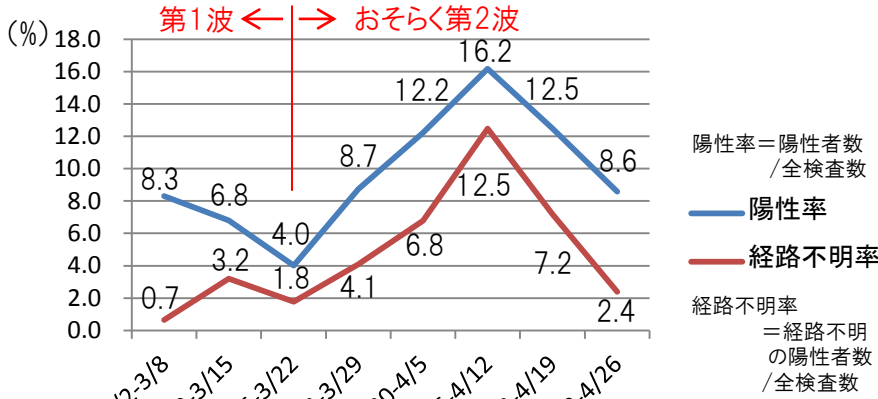
	人口	10万人 当たり		人口	10万人 当たり		人口	10万人 当たり		人口	10万人 当たり
松原市	117971	40.7	交野市	76152	14.4	羽曳野市	109250	8.24	阪南市	51542	5.8
大東市	119860	36.7	豊中市	400655	14.2	貝塚市	85589	8.18	河内長野市	101520	4.9
能勢町	9155	32.8	岸和田市	189418	13.2	茨木市	283081	8.12	高石市	56119	3.6
池田市	103980	27.9	東大阪市	493656	12.8	泉大津市	74417	8.06	富田林市	109687	2.7
大阪市	2744379	24.8	守口市	142214	12.7	泉佐野市	100123	8.0	泉南市	60219	1.7
和泉市	185311	21.0	田尻町	8412	11.9	藤井寺市	63678	7.9	島本町	31030	0.0
箕面市	136364	19.8	豊能町	18290	10.9	摂津市	85998	7.0	志岡町	16821	0.0
八尾市	265959	16.2	堺市	827055	10.5	大阪狭山市	58762	6.8	岬町	15025	0.0
柏原市	68354	16.1	熊取町	43877	9.1	高槻市	347833	6.6	太子町	13169	0.0
門真市	119393	15.9	四条畷市	55443	9.0	寝屋川市	229401	6.5	千早赤阪村	4888	0.0
吹田市	382442	14.6	枚方市	398397	8.8	河南町	15688	6.4			

大阪府のホームページの4月29日までのデータから分布図を作成しました。左側が検査陽性者数で、右側が人口10万人当たりを計算したものです。陽性者数では大阪市が1位で、以下堺市、東大阪市、豊中市、吹田市と続きますが、人口10万人当たりでは、松原市が1位です。続いて原因は分かりませんが、大東市が2位になります。能勢町が3位です。能勢町の陽性者が3人ですが、人口が少ないため、数値的には上がってしまっています。堺市は陽性者数では2位でしたが、人口10万人当たりでは19位でした。なお、大阪府の発表で調査中のままが145人いますので、その方々はカウントされていません。また、公表は居住地なので、活動されている地域とは限りません。

また、未就学児が15人、小学生が11人、中学生が7人、高校生が8人で、ほぼ全員が家族内発症であり、無症状～軽症でした。既に報道であるように医療従事者の感染が多く、全1429人中203人(14.2%)、院内感染と思われる患者さんが49人(3.4%)おられました。

大阪府は自粛効果が出てきていると思われます

<大阪府の1週間ごとの新型コロナ検査陽性率と経路不明分の陽性率>



3月2日から大阪府の新型コロナPCRの全体陽性率(青)と経路不明分の陽性率(赤)を1週間ごとにみると、3月後半で一度よくなっています。その後再度悪化して、自粛してからの効果がまた改善しています。第1波はおそらく中国から、第2波は海外からの帰国者経由ではないかと思われます。経路不明例の陽性率が2.4%まで下がっており、いい兆しが出ています。

出典: m3.com HP『(共同通信社2020年4月28日配信)経路不明減少、自粛効果

か、大阪、検査陽性率も低下』、大阪府HP『大阪府の最新感染動向 最終更新 2020/04/29』、国立感染症研究所HP『新型コロナウイルスSARS-CoV-2のゲノム分子疫学調査(2020/4/16現在)』

新型コロナウイルスは鼻咽頭より唾液に多い？

アメリカYale大学からの報告では、鼻咽頭と唾液を陽性サンプルで比較すると唾液の方がウイルス量が約5倍多かったとのこと。イタリアや香港からも唾液でもPCR陽性の報告があり、これが本当なら検体採取時のリスクが大幅に減ることになります。

出典: 山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信HP『唾液を使ったPCR検査の有効性(3論文)』

新型コロナウイルス感染症を疑ったら(再掲)

新型コロナウイルス感染症が疑わしい場合、「堺市 新型コロナ受診相談センター(帰国者・接触者相談センター)」TEL [072-228-0239](tel:072-228-0239)(月～金の9～20時。土・日・祝の9～17時半。この時間以外では堺市役所時間外窓口経由で保健所職員に取り次がれます)、又はFAX 072-222-9876にご連絡ください。同センターでは、症状の経過や行動歴等の聞き取りから新型コロナウイルス感染の疑いがあると判断された場合に「帰国者・接触者外来」を設置している医療機関を案内されます。

相談対象者

1. 風邪の症状や37.5℃前後の発熱が4日程度続いている(解熱剤を飲み続けなければならないときを含む)。
2. 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
3. 高齢者、妊婦や基礎疾患等のある方は、1または2の状態が2日程度続く場合
(お子様の場合は、現時点で重症化しやすいとの報告はなく、新型コロナウイルス感染症については、1または2を目安にご相談くださいとあります。)

出典: 堺市HP『新型コロナ受診相談センター(帰国者・接触者相談センター)』

車待機方式を実施中、予防接種日を期間限定で拡大中

4月7日から受付後、なるべくお車でお待ちいただき、順番前に電話でお呼び出しする方式を採用しています。また、いつもの毎週水曜日の午後1時半からに加え、4月23日から10月8日までの期間限定で、木曜の16:30から、希望の方が多ければ16:00から17:00に予防接種を実施致します。

風しん第5期定期接種について

～緊急事態宣言中は受診をお控えください～

2020年度は1966年(昭和41年)4月2日から1972年(昭和47年)4月1日生まれの男性に対して、クーポン券が発送されたはずですが、堺市在住の全対象の方が、堺市の契約医療機関で検査や予防接種をされる場合はクーポン券は必須ではありません(窓口で身分証明は必要)。クーポン券は他の自治体等で検査・予防接種を受ける場合に必要です。昨年のクーポン券を未使用の方には令和2年度発行分が送付されたはずですが。

ただし、現在大阪府には緊急事態宣言が出されており、通達により、その間は抗体検査も予防接種もお控えください。

出典: 堺市HP『昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性の方へのお知らせ(風しんの抗体検査および風しんの第5期の定期接種について)』

5月・担当医の変更

なし